

# 龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事業名		市立中学2年生および市立小学校高学年 対象の救急救命授業	年度	平成28年度
担当 部署	龍ヶ崎市	危機管理室		
	流通経済大学	スポーツ健康科学部，ライフセービングクラブ		
実施日及び回数		5月26日 ほか7回	実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各中学校体育館または武道場</li> <li>・流経大スポーツ健康センター 救命トレーナー室</li> </ul>
人 数		事業対象者：731人  大学協力者：教職員 2人 ・ 学生延べ116人		
実績及び成果 (事業内容)		<p>当市は、市内を日常生活圏とする小中学校の児童・生徒が、心停止事例に遭遇した際に、勇気をもって胸骨圧迫（心臓マッサージ）を行い、かつ、コンビニエンスストアや市立小中学校屋外などに設置のAEDを積極的に使用することで、救命できる可能性を向上できるものと捉え、その体制および環境の整備を目的に、「龍・流連係事業」として、同大スポーツ健康科学部の稲垣准教授，小粥教授，同学部の学生およびライフセービングクラブの学生に、監修と指導支援をいただいております。</p> <p>なお平成28年度は、市立中学校5校の2年生および市立小学校3校の高学年に救命法を学ぶ授業を行い、計731人の児童・生徒が所期の課程を修了しました。</p> <p>今後も、「龍・流連係事業」として継続的に取り組んでいくことにより、救命率の向上を図るとともに、こどもたちには、「自分も人を助けることができる」ことの自己肯定感を育むなど、人間形成のための教育的機会になるものと考えます。</p>		